



演習を通して伝えたい 看護援助の基礎のキソ

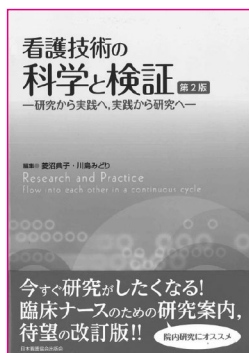
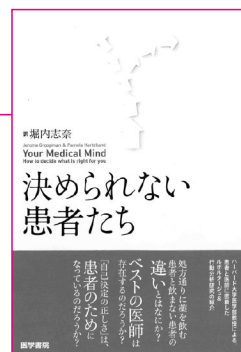
著：川口孝泰・佐藤政枝・小西美和子／医学書院
定価：2,940 円(本体 2,800 円＋税)／TEL：03-3817-5657

■2009 年から 2 年間にわたり本誌で連載された記事に加筆・修正，看護学生のためのテキストとして編纂された。看護援助とは，人々が日常生活を当たり前に行うための援助技術との視点から，看護専門職を目指す人たちに，その「基礎のキソ」をイラストを多用し，わかりやすく解説する。サブタイトルに「演習を通して伝えたい」とある通り，看護の基本技術と日常生活とを有機的に結びつけるための 1 冊！

決められない患者たち

著：J. Groopman・P. Hartzband／訳：堀内志奈／医学書院
定価：3,360 円(本体 3,200 円＋税)／TEL：03-3817-5657

■「序章」に掲げられた「我々は，知恵に飢えると同時に情報に溺れている(エドワード・O・ウィルソンの言葉)」は，私たちの現在を言い当てている。自己責任の名のもと，血圧の薬を始めるかどうかから，癌の治療法，延命処置に至るまで，患者は医療現場で常に決断を迫られ，多くの患者は決めかねる。本書は，患者の行動心理を丁寧に追い，求められる医療，医療者のあるべき姿勢を示唆する。



看護技術の科学と検証 第 2 版 —研究から実践へ，実践から研究へ—

編：菱沼典子・川島みどり／日本看護協会出版会
定価：2,310 円(本体 2,200 円＋税)／TEL：03-5778-5640

■第 2 部第 1 章のタイトルの一つ「看護現場は研究の宝庫」。常にさまざまな内容で，さまざまな方面から問題解決を迫られる臨床現場では，多くの専門職がその技術と知識を持ち寄り，問題を共有し解決への努力をする。解決が図られる過程で生じた疑問や，解決できなかったときの課題こそが，研究の問い——リサーチクエスト。実践と研究の循環の糸口はそこにある。その循環の駆動力として，ぜひ役立ててほしい。

ひよっこの一と

著：陽菜子／角川書店
定価：798 円(本体 760 円＋税)／TEL：03-3238-8663

■看護高等学校へ入学し，寮生活を送りながら看護を学ぶ女の子 3 人の 1 年間の成長物語。「白衣の天使」になるのはけっこう，大変!?!(本書帯より)という現実を，1 年生の日常生活，学びの場を切り取った 4 コマ漫画で紡いでゆく。若い子たちの心理，夢を実現するための努力，大変ななかでも明るく前向きな姿には元気があふれる。勉強に追われている学生に薦めてほしい。そしてそれを支援する先生方も，ぜひ一読を！

